

ウメト インフォメーション

2020年 11月 16日 担当 岩崎

DIIC 1-9月期 インキなど国内低調

DIICの2020年1-9月期決算は、営業利益が前年同期比13.2%減の255億円となった。原料価格低下などで想定通りの利益水準を確保したが、地域別では新型コロナウイルス禍からの回復の遅い国内市場が懸念材料。インキ関連で国内外の明暗が分かれた。ほかのセグメントでは、第5世代通信(5G)関連や化粧品関連の高付加価値製品の販売減など、品目構成の悪化が響いた。

売上高は同10.8%減の5143億円、経常利益は同23.4%減の229億円、純利益は同24.1%減の139億円。セグメント別ではパッケージジ&クラフィックが減収増益。米欧地域の利益貢献が顕著で、パッケージ用インキが堅調だったほか、出版用インキでシェアを伸ばした。一方、国内はジェットインキの低迷など高付加価値品の販売減で収益性が低下した。

ほかの2セグメントは減収減益。カラー&ディスプレイは液晶関連製品が回復傾向にある一方、化粧品向け顔料の苦戦が続く。ファンクショナルプロダクツでは自動車向け材料が海外で先行して回復基調にあるが、本格回復にはいたらず。PPSコンパウンドやサステナブル樹脂などは減収となった。また、今期増収を続けてきたエポキシ樹脂はいったん減速。5G基地局向けが顧客メーカ1の在庫調整の影響を受けたもよう。

通期予想は据え置いた。

DIICの2020年1-9月期決算は、営業利益が前年同期比13.2%減の255億円となった。原料価格低下などで想定通りの利益水準を確保したが、地域別では新型コロナウイルス禍からの回復の遅い国内市場が懸念材料。インキ関連で国内外の明暗が分かれた。ほかのセグメントでは、第5世代通信(5G)関連や化粧品関連の高付加価値製品の販売減など、品目構成の悪化が響いた。

ウメト インフォメーション

2020年 11月 16日 担当 岩崎

営業増益を確保

サカタインクス
1～9月期

サカタインクスの2020年1～9月期決算は、営業利益が前年同期比2・0%増の49億円だった。パッケージ関連のインキ需要は堅調な地域が多く、とりわけ米州が牽引。国内もコスト削減策などが奏功して増益が続いた。インクジェット（IJ）インキなどを扱う機能材料事業は苦戦が続く。

売上高は同4・2%減の1194億円。経常利益はブラジル・レアルなど新興国の通貨安の影響で同13・1%減の48億円、純利益は同15・3%減の29億円だった。

印刷インキ事業は地域差が目立つ。日本では減収となったが、コスト削減などが奏功し同6・

0%の営業増益を確保。

米州は増販効果とコスト削減策が寄与し、同51・6%の営業増益。フレキシソ・クラピアインキを中心にパッケージ用インキが拡大したほか、アルミ缶用メタルインキも堅調に推移した。欧州も増販などが奏功し、赤字幅が縮小した、

アジアでは東南アジアが堅調だったほか、上平







期に低調だった中国が回復傾向にある。ただ、感染拡大の続くインドの回復遅れや為替差損の影響もあり、同1割の減収減益となった。一方、機能性材料もデジタル印刷材料の販売が低調。広告やオフィス需要減少の影響も続き、IJインキ・トナーなども振るわず減収減益となった。

通期予想は据え置いた。

インキ3社が営業減益、1～9月 自動車向けなど苦戦

企業決算

2020/11/13 22:15 | 439文字

 保存  共有  印刷    その他 ▾

インキ大手3社が13日発表した2020年1～9月期の連結決算は、いずれも営業減益となった。日本ペイントホールディングスは増収減益に、DICと東洋インキSCホールディングスは減収減益だった。新型コロナウイルスの影響で自動車向けをはじめ、幅広い製品で需要が減少した。

日本ペイントの連結決算（国際会計基準）は、売上高にあたる売上収益が前年同期比14%増の5622億円、営業利益が5%減の633億円だった。19年にオーストラリアやトルコの同業を傘下に収めたことで売上収益は増加。営業利益は自動車用・工業用塗料などの販売が落ち込んだほか、前年同期に保険金収入があった反動で減少した。

DICの連結決算は売上高が11%減の5143億円、営業利益が13%減の255億円だった。半導体向け樹脂が落ち込んだほか、テレワークの普及でオフィス用のジェットインキが苦戦した。

洋インキHDの売上高は11%減の1874億円、営業利益は11%減の84億円。印刷インキ用や自動車塗料用の顔料などの販売が減少した。

ウメモト インフォメーション

引用 : 日経 / 化学工業 / 燃料油脂 / 新聞展望 / 他 (日経印刷新聞)

2020 年 11 月 9 日 担当者: 榎野

(単位: トン, %, 百万円)

項目 品目	生産量				出荷量				出荷額				在庫量		
	令和元年 8月	8月	前月 比	前年 比	令和元年 8月	8月	前月 比	前年 比	令和元年 8月	8月	前月 比	前年 比	8月	前月 比	前年 比
印刷インキ合計	23,031	19,515	85.1	84.7	27,539	23,105	86.6	83.9	21,521	19,260	89.3	89.5	13,850	96.5	94.0
平版インキ	5,974	4,583	89.6	76.7	7,427	5,601	92.2	75.4	4,785	3,642	93.2	76.1	4,559	94.4	84.6
樹脂凸版インキ	1,553	1,373	84.0	88.4	1,738	1,494	81.4	86.0	1,305	1,145	83.3	87.7	1,123	95.9	89.7
金属印刷インキ	794	715	83.1	90.1	995	878	81.1	88.2	870	784	76.9	90.2	449	103.2	88.2
グラビアインキ	9,273	8,338	80.5	89.9	11,822	10,456	82.8	88.4	6,308	5,644	82.5	89.5	4,288	99.3	102.5
その他のインキ	3,093	2,502	89.9	80.9	3,187	2,751	91.5	86.3	7,044	7,065	95.9	100.3	2,354	96.5	105.5
新聞インキ	2,344	2,004	91.5	85.5	2,370	1,925	93.6	81.2	1,208	980	92.1	81.1	1,077	93.4	91.7
印刷インキ用ワニス	6,220	4,659	85.8	74.9	2,021	1,685	91.7	83.4	675	568	90.8	84.1	2,227	96.9	82.4

(化学工業統計月報より)

印刷インキ供給実績

令和2年8月